

桐生西ロータリークラブ週報

2009-10年度RIテーマ

ジョン・ケニーRI会長 ロータリーの未来はあなたの手に



例会日時 毎週金曜日 12:30～13:30
 例会場・事務所 桐生市堤町3-5-23 桐生プリオパレス
 TEL 0277-22-9155 ・ FAX 0277-44-2777
 Eメール kiryu-nishi@rid2840.jp URL http://www.rid2840.jp/kiryu-nishi
 会長 下井田秀一 クラブ会報・雑誌委員長 松原 豊
 幹事 向田 靖 委員 井本上輔・正田恵一

No. 1755

2010年2月5日発行

第1862例会 (2010・1・29) 報告

- | | |
|-------------|-----------------------|
| 1. 点 鐘 | 6. 幹事報告 |
| 2. ロータリーソング | 7. 食 事 |
| 3. 来訪者紹介 | 8. 委員会報告 |
| 4. 物故会員追悼 | 9. 卓 話 桐生税務署 署長 大久保勇様 |
| 5. 会長報告 | 10. 点 鐘 |

◆ビジター

桐生税務署 署長 大久保 勇様
 〃 係長 木村 政秀様

◆物故会員追悼

ロータリー追悼週間にあたり、当クラブの17名の物故会員に、黙禱を捧げました。

◆会長報告 下井田会長

- ロータリーの追悼週間ということですが、特に昨年半年間は、現役会員であった小野満・鈴木両先輩を病気で失い、大変辛い半年でありました。お二人を偲ぶ時間が取れたら良かったのですが、プログラムがたてこんでおりますので、後日機会がありましたらその様な時間を設けたいと思っております。
- 五十嵐正雄君から退会届けが提出され、大変残念ですが、先日の理事会で退会を承認致しました。
- 元会員の青山勝弥様(S49.7.5入会、S51.4.15退会)が24日未明に交通事故でお亡くなりになりました。御冥福をお祈り致します。
- 次例会は瀬谷ルミ子さんの講演会です。江原国際奉仕委員長が瀬谷ルミ子さんが出演されたプロフェッショナル仕事の流儀のDVDを用意されましたので、SAAと相談し、今週と来週の食事の時間に一部ご覧いただく事に致しました。

◆幹事報告 向田幹事

- ◇次週から桐生赤城RCとの合同夜間例会会費の集金をさせていただきます。
 - ◇『そらぶちキッズキャンプ支援金』と『ハイチ地震支援金』の2つの募金箱を廻させていただきます。
 - ◇忘年家族会決算書を配布いたしました。
 - ◇米山記念奨学会の「特別寄付金免税申告用領収書(5千円以上)」とリーフレットを該当者にお渡ししました。
 - ◇武井善作会員よりニューモラルNo.486を15部頂戴しました。
 - ◇福田GEより国際協議会から絵はがきが届きました。
 - ◇例会変更のお知らせ 詳細は事務局へ
 - ◇クラブ会報が到着しています
- 桐生RC 1/25 桐生南RC 1/13 桐生赤城RC 1/19

◆食事メニュー 1043キロカロリー
 鶏の天ぷら煮、カンパチの塩焼き、香の物、白飯、薬味蕎麦

◆委員会報告

□出席委員会 花房委員長

総数48名(免除者8名の内5名出席の為3名を除く)
 出席率対象者45名、出席率対象者出席人数38名
 欠席者7名(内前メイク3名) 出席率91.11%
 前々例会修正出席率86.67% (最終欠席者6名)

□ニコニコBOX委員会 石川委員長

桐生税務署・大久保署長さん、木村係長さんを歓迎します。
 また、卓話ありがとうございます

稲森君、乾君、津久井君、坪井君、向田君
 すみません。誕生祝いを忘れていました 矢野君
 花房さん、お世話になりました 家住君

□ロータリー財団委員会 前原委員

桐生税務署・大久保署長さん、木村係長さんを歓迎します。
 また、卓話ありがとうございます 稲森君、坪井君

誕生祝いをいただいて 矢野君
 レストラン花ぶささんお世話になりました 前原君
 ダンス部の皆様、新年会で太田市役所のレストランを
 ご利用ありがとうございました 花房君

□米山奨学委員会 坪井委員

桐生税務署・大久保署長さん、木村係長さんを歓迎します。
 また、卓話有難うございます 稲森君、坪井君、津久井君
 ラグビーのトップリーグプレーオフ決勝戦三洋電機
 ガンバレ!! 花房君
 誕生祝いを忘れていました 矢野君

□国際奉仕委員会 江原委員長

本日例会終了後、チェンマイ訪問打合会を行います。

□社会奉仕委員会 霜村委員長

皆様に本日ご寄付戴きました『そらぶちキッズキャンプ』のご説明をします。これは、自然を体験する機会のないまま辛い闘病生活を送っている小児がん等の難病の子供達が日本に約20万人おり、その子供達が病気のことを忘れ、楽しい思い出や 素晴らしい仲間、生きる力と希望を得ることを目指し、自然体験施設の建設運営に取り組んでいる組織です。詳しくはロータリー友12月号の20頁、ガバナー月信1月号をご覧下さい。

《次例会予告》

2月9日(火) 瀬谷ルミ子講演会&桐生赤城RCと合同夜間例会
 18:00〜講演会、19:30〜例会・懇親会 会場 桐生プリオパレス

卓 話



桐生税務署
署 長
大久保 勇 様

東京見聞録
「お江戸 本所の話」

ただいま、御紹介いただきました桐生税務署長をしております大久保です。よろしくお願いたします。このたびは、桐生西ロータリークラブに呼んでいただき、お話をする機会が与えられたことに対しまして、感謝申し上げます。また、ご出席の皆様方には日頃から税務行政に対しましてご理解、ご協力を賜り、この場をお借りいたしまして、厚く御礼申し上げます。

さて、今日は、皆様とも初めてお目にかかりますので、まず、簡単な自己紹介、現在の税務署の取組みのお話をした後に「東京見聞録 お江戸 本所の話」をしたいと思っております。

【自己紹介】

昭和53年（1978年）4月に東京国税局に採用され、勤続32年目（東京国税局勤務が20年近く勤務）です。会社の税金である法人税を主に担当していました。関東信越国税局勤務は初めてであり、署長勤務も初めてです。

直前は東京国税局課税第一部審理官でした。この仕事は税務署から税法、通達の解釈について相談を受け、指導する部署です。その前は本所税務署副署長、国税訟務官、税務相談官、国税庁勤務などをしていました。

桐生地域の印象として、私が茨城県筑西市（旧下館市）の出身ですので、同じ北関東であり、国道50号に結ばれているせいか、故郷の近くに帰って来たという印象です。

【現在の税務署の取組み】

税務署の現在の取組みについて、3点お話をします。

1つ目は、納税者の皆様の利便性向上のため、総合受付窓口（桐生税務署では4階の管理運営部門）を昨年7月10日から全国の税務署に設けたということです。今までは、所得税、法人税など税金の種類ごとに担当する窓口が異なっており、その部門に行く必要があったものを、1ヶ所でするようにしました。このように税務署では事務の集中化、効率化に努めております。ただし、確定申告期間中は、例年どおり確定申告相談会場を税務署4階に設けています。

2つ目は現在、パソコンの普及が大幅に進んでいる状況にありますので e-Tax（国税電子申告・納税）の利用普及に力を入れております。ご出席の中には始めていらっしゃる方もいると思いますが、まだの方は、是非、ご検討いただきたいと思います。また、税理士先生が関与されている場合には、一言、e-Tax で申告をお願いしますとご依頼ください。確定申告がもうすぐ始まりますので、是非とも、ご協力をお願いいたします。

これに関連して、パソコンを利用した「国税庁ホームページ」の具体的な利用方法を知っていただきたいと思っております。そのため、今日、桐生税務署オリジナルのパンフレット「国税庁ホームページの超活用法」をお配りしました（利用方法として、たとえば、路線価調べ、タックスアンサーの利用、申告書及び届出書の用紙印刷、Web-TaxTV 視聴など）。また、このホームページの申告書作成コーナーを利用し、数字を入力すれば自動的に計算を行いますので、所得税の確定申告書が簡単に作成できます。また、住基カード等の手続を行えば、簡単に e-Tax で確定申告が行えます。

3つ目は電話による税務相談についてです。2年前の11月から変更されていますが、それまでは、国税局税務相談室と税務署担当部門で、納税者の皆様からの電話相談を受け付けていましたが、今後は国税局税務相談室が税務署にきた電話相談を集中して受ける体制に変更しております。税務署への一般的な税務相談は、電話番号案内により国税局税務相談室の職員が対応することになります。このほか、個人の確定申告のため特別に「申告案内コールセンター」が1月25日から3月15日までの期間設けられます。

【東京見聞録「お江戸 本所の話」】

東京の本所税務署で2年間、副署長をしていましたので、今注目されている東京の下町、本所をご紹介したいと思います。本所、深川とは申しますが…東京のどのあたりかご存知でしょうか？

本所は、赤穂浪士が討ち入った吉良上野介の屋敷があった本所松坂町でも知られていますが、浅草から隅田川をはさんで対岸、現在の墨田区の一部、深川は本所よりは隅田川の下流、南

側で現在は江東区の一部となっています。現在の墨田区は古い地図を見ると、旧向島区と旧本所区が1つになった区とわかります。地図をご覧になると、本所地区は道路が基盤の目ようになっていますが、このようになったのは戦後ではなく、戦前、それも江戸時代からだそうです。

鉄道の駅でいえば、現在の両国駅、錦糸町駅、業平橋駅、押上駅があり、首都高なら駒形出口、向島出口、錦糸町出口が本所地区になります。高速道路といえば、アサヒビールのモニュメントがあまりにも有名ですが、あれを見ているいろいろなご意見をお持ちの方もいますが、アサヒビールの関係者に訊いたところ、金色に見えるモニュメントは事情があって横向きであるが、炎であり、その下は聖火台とのこと、また、隣の本社ビルはジョッキに注いだビールをイメージしているとのこと。今度、近くを通ったらよく見てください。

アサヒビールの話が出ましたが、本所地区で本社があるといえば、東武鉄道のほか、京成電鉄、ライオン、東京楽天地の本社、財団法人日本相撲協会の本部があります。また、昔はメリヤスで景気が良かったので、繊維関係の会社も多く、両国には東京ニットファッション協会の本部があります。

本所に関係する有名人は、葛飾北斎、芥川龍之介、金さんこと遠山金四郎景元（江戸町奉行）、鬼平こと長谷川平蔵（火附盗職改め）、勝海舟、最近では王貞治元ソフトバンク監督、このほか多くの大相撲力士がおります。

ここで、少し両国の話をしたいと思います。今では、本所よりも両国の地名のほうが全国的には有名な気がいたします。両国といえば、大相撲、大江戸博物館、隅田川の花火大会などで有名ですが、現在の両国という地名は比較的最近の話で、以前は東両国といい、その前はそう言っていなかったということです。このあたりは本所と呼ばれていた一部だったのです。何を隠そう本所松坂町は現在の両国3丁目なのです。両国の由来を調べてみると、徳川家康が幕府を開いた頃は隅田川までが武蔵国でここまでは江戸、その向こうは下総国といわれていた時代でした。なんと、隅田川が国境になっていたとのこと。ここに初めて架けられた橋を「両国橋」と言ったことが、そもそもの名前の由来とのこと。その後、江戸の町が手狭になり、川向こうの新開地である、本所、深川辺りが江戸の町に組み込まれ、新たな国境がさらに東の江戸川に変更されたとのこと。

また、両国といえば、朝青龍、白鵬が活躍する大相撲が有名です。初場所では大関魁皇の幕内通算勝星記録の更新、関脇で前大関の千代大海の引退の話題がありました。ご存知とおり、大相撲は財団法人日本相撲協会が興行を行っています。最近では外部理事が入りましたが、もともとは元力士だけで運営していた団体です。相撲といえば、関取は月給制、優勝賞金、懸賞金の金額、国技館名物は焼き鳥、ちゃんこなべの由来など多くの興味ある話題があります。

ついでに、本所のとなりの向島のお話をしますと、向島花柳界には、桜茶やなど17、8軒の料亭と、100名近くの芸者、向島墨堤組合という「見番」があります。地元では、日本の和の世界、食文化、歌舞音楽、芸者によるおもてなしは明日への限らない活力となり思い出を訪れた人に残すでしょう、と宣伝しています。今では、東京はとバスツアーのコースにも入っています。3月下旬から4月上旬にかけて、隅田川の花見が有名です。芸者さんも川岸に臨時の茶店を出して、もてなしてくれます。また、近くの長命寺の桜餅、言問だんごなどがお土産で有名です。

次に、最近話題のタワーの話したいと思います。新タワーの名前は「東京スカイツリー」、来年(2011年)の完成予定です。ご存知の方もいるとは思いますが、場所は東武鉄道の業平橋駅のすぐそば、旧東武鉄道本社の裏手にあつた、もともとは都心唯一の生コン工場のあつた跡地に、高さ634メートルのタワーができる予定となっています。350M と450M に展望ロビーができ、ここからは隅田川の花火が見えるそうです。桐生市にある吾妻山(481M)より高い、東京都(高尾山は599M)、千葉県にはこれより高いものはない、というからすごいものができるなどと思えます。完成すれば独立した電波塔としては世界一のことです。現在では約270Mまでできているようです。

余談ですが、隣の台東区の皆さんが熱心に新タワーを見たら浅草観光へと無料バスを用意するような話をしています。ところが、地元の本所の皆さんはもともと職人気質の町のためか、商売気がさらさらなく、現在のところ便乗して商売しようとする気運が盛り上がりつつないというのが実情です。これからはわかりませんが……

【最後に】

今日は東京の墨田区本所の話をしました。群馬県桐生市、みどり市とは、東武鉄道の特急りょうもう号を利用すれば、2時間弱で行ける距離です。本所は、東京でもまだ江戸情緒が残る町です。これから大きく変わると思いますが、本所は桐生地域からは浅草と同じように一番近くにある東京です。ぜひ、一度、ご家族で本所を訪ねてみてはいかがでしょうか。